

入居企業紹介 その112

SIC に新しく入居された企業様をご紹介します。

Desk¹⁰
オフィス ハラダ

「人事労務担当者の”困った”をメールで対応！」



【代表プロフィール】

原田 恵一 (はらだ けいいち) 1965年生まれ
東京都大田区出身、相模原市在住

2005年に社会保険労務士として登録し、すぐにインターネットを活用した労働相談を開始されました。パワハラを中心とするトラブルについて、日本全国から、ピーク時には年間1,000件を超える相談を受けたそうです。

奥様のご実家が相模原で土地柄も気に入り、相模原に引っ越してこられました。学生時代は体育会の水泳部に所属し、どの競技もこなせるマルチプレイヤー(?)だったとのこと。若いころはカヌーやウインドサーフィンに明け暮れて、今は温泉巡りに夢中で、何かと“水”に縁がある原田さんです。

【起業のきっかけは?】

大学卒業後、証券会社に就職。そこで見たものは、土日祝日を問わず注文を取りに出かける先輩の姿、成績が上がらなければ公然と給料泥棒呼ばわりする支店長などなど。社会人一年生だった原田さんにとって、そんな衝撃的な日常に体調を崩し、会計事務所に転職、そこで待っていたのは、ミスを逐一指摘し、執拗に叱責と暴言を繰り返す上司でした。

やがてバブルは崩壊し、社会環境が大きく変化する中で、「パワハラ」というキーワードに出会います。職場の問題の本質は、実はこの「パワハラ」ではないか…これまで経験した嫌な思いは、深刻な労働問題であることに気付きはじめます。

ところが一方で、問題の解決は我慢をするか会社を辞めるか、そんなぎりぎりの状況に従業員が追い込まれる職場の現状を、経営者がなかなか理解しにくいことも分かってきました。社内に解決可能な問題が放置され、意思に反する離職を余儀なくされる、こんな不幸をいつまで繰り返すのか…という疑問が、原田さんを社会保険労務士にさせた背景にあります。

【事業紹介】

現在は“特定社会保険労務士※1.”として労働相談・問題解決支援を行っています。特に力を入れているのが「メール相談顧問」で、人事労務担当者の“困った”をメールで対応するというサービス。月額7,000円(税別)から受けることができ、紛争まで発展する可能性のある労務管理の実態を捉えて、適切な対処方法などの助言を行います。労務担当者の方とのやり取りがメインですが、時々、その会社の社長から「メール、見えますよ。いつもお世話になって！」と感謝の言葉を頂くときは、今の仕事に充実感を感じる瞬間だそうです。

【これからの夢または目標は?】

雇い主にとっても働き手にとってもそれぞれが幸せになるための仕事をしていきたいと考えています。労働紛争は大企業に限った話ではなく、中小企業もそのリスクにさらされています。しかし本当に重要なのは、その紛争自体を解決することではなく、紛争そのものを未然に防ぐことにあります。「雇用」は多くの法律などが絡む複雑な関係ですが、円滑なコミュニケーションがあれば問題が大きくなることもないケースがほとんどです。

専門家としての立場だけにとらわれることなく、一人の人間としてもっと多くの企業やその従業員の方々のお役に立っていききたいと思っています。

【※1】特定社会保険労務士は、労働者と経営者が争いになったとき、法律で定められた裁判外紛争解決手続について、代理人として裁判によらない円満解決を実現することができる社会保険労務士を指します。

原田さんが毎月発行されている「人事労務のリスク管理メモ」SIC-1の入居企業紹介パンフレットコーナーでご覧いただけます。



オフィス ハラダ
SIC-1 Desk¹⁰
E-mail: info@office-harada.jp
URL: http://www.office-harada.jp

《サガツクナビ》

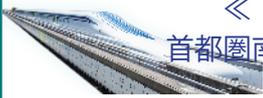
サガツクナビオープニング企画「企業と大学就職課の交流会」

- 開催日時 平成26年7月9日(水) 16時～
- 会場 サン・エールさがみはら 第1研修室
- 対象 地域企業・大学就職課
- 只今、サガツクナビでは、企業会員、学生会員、インターンシップ生を募集しています。詳しくは <http://sagatukunavi.com/> をご覧ください。
- お問合せ先: 担当 SIC-2 上野



ご案内

開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。



《 第29回南西フォーラム 》 首都圏南西地域の近未来地図と産業創造

今回のフォーラムでは、首都圏南西地域が持つ潜在力を再確認するとともに、この地で活躍するアントレプレナー達の話から産業の可能性と都市の未来を考えます。

- 内容 「首都圏南西地域の潜在力」
「町田・相模原のアントレプレナー」3社
SIC-3に入居されているレボックス(株)と
Super Ox Japan(合)様が講演されます。
- 開催日時 平成26年7月2日(水) 16:00~19:30
- 会場 町田市民フォーラム ホール 3F
- 募集人数 170名(申し込み順) ● 入場無料
- お申し込み・お問合せ先: SIC-2 畠山・稲垣

《 SICカイゼン・スクール 》 トヨタ式カイゼンを導入するために

「SICカイゼン研究会」を「SICカイゼン・スクール」に改め、カイゼンに取り組む講義と現場実習を組み合わせたカリキュラムに充実させて、カイゼンに取り組む為のカイゼン計画書を策定します。

- 講師 株式会社カイゼン・マイスター
- 会期 個別現場診断・課題ヒアリング(7月下旬より順次訪問)
平成26年9月13日(土)~11月29日(土)
- 会場 SIC-2大会議室他
- 製造業等の現場リーダー層の方
- お申し込み・お問合せ先:
SIC-1 片山、安藤



《SICミニセミナー The HINT 14》 【販路(初級)編】「展示会出展のヒケツ」 ~魅力あるブース作りや出展補助金のご紹介~

展示会に出展するとき、「何をどうやって準備すればよいのか…」と分からなくなってしまったり、「高額な経費を使って、もし失敗でもしたら…」と不安になることもあるかと思います。

今回のセミナーでは、出展効果を高めるポイント、ブースプラン、会期中の運営など、出展担当者の不安を取り除き、出展を成功させるための具体的なノウハウをこれまでの実経験を踏まえて提供いたします。

- 講師 ワンプロモーション(株)
代表取締役 榎間 一 緒 氏
- 開催日時 平成26年7月17日(木)
17:30-19:00
(個別相談会 19:00~)
- 会場 SIC-2 大会議室(A)
- 募集人数 20名(社)(先着順) 無料
- お申し込み・お問合せ先: SIC-1 担当 飯山・五島



SICミニセミナー開催予告(詳細は随時ご案内してまいります)

● The HINT 15 平成26年9月18日(木)【海外進出編】
「外国語でのホームページやメールのやり取りの基本」

● The HINT 16 平成26年11月13日(木)【財務編】
「損益分岐点ができる!!」

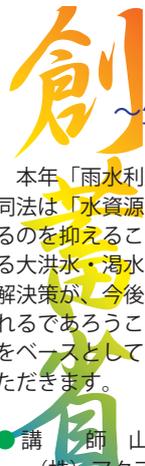
今年度のSICミニセミナー「The HINT」開催スケジュールはホームページをご覧ください。

入居企業の皆さまの専用ページについて

2011年、センターのホームページリニューアル時に、入居企業の皆さまへより速やかに情報をご提供する為に、「入居企業向け専用ページ」を設けました。施設の清掃や点検、移動販売屋さん、会議室や備品の貸し出し予約状況などがご覧いただけます。また、いくつかある会議室の写真と利用料金をご確認いただくページもありますので、皆さん、どうぞ、ご利用ください。

尚、このページをご覧になるには、パスワードが必要です。お忘れになった方は、担当者までお問い合わせください。

お問合せ先: SIC-1 荻島



《第6回創・蓄・省エネフォーラム》

かながわ環境関連産業ネットワーク

~生命とエネルギーの源・水を科学する~

本年「雨水利用推進法」が国会で成立し、5月から施行されました。同法は「水資源の有効利用」とともに、下水道や河川に雨水が集中するのを抑えることを目標に掲げています。今回は昨今の異常気象による大洪水・濁水、世界的な水不足・食糧不足、エネルギー問題などの解決策が、今後本法をもとに様々な分野で技術開発が展開し、応用されるであろうことを念頭に、『生命とエネルギーの源・水を科学する』をベースとして、大学研究者及び地域企業の方々をお招きしご講演いただきます。

- 講師 山梨大学 雨水利用プロジェクト 工学博士 山崎晴明氏
(株)アキアプロダクト アキア事業部 事業部長 西ノ明武氏
(株)リガルジョイント 技術部技術課 五十嵐祐介氏
- 開催日時 平成26年7月28日(月) 14:00-17:30
- 会場 サン・エールさがみはら 3階 第1会議室
- 募集人数 40名(社)(先着順) 無料
- お申し込み ホームページからお申し込み頂けます。
- お問合せ先: 担当 永井

ご意見箱のお返事

○ (ご意見) SIC-2:自販機に、炭酸水、ノンカフェインの飲料を入れてください。たくさん種類があります。また、自販機によって販売しているものが違っているので、すでに販売しているようでしたら、分かるようにお知らせして欲しい。

○ (回答) 当自販機メーカーのノンカフェインのお茶類は、十六茶と麦茶の2種類です。現在、十六茶のみの販売となっていますので、麦茶を追加していただきます。

麦茶を追加する自販機: SIC-1 1.3階、SIC-2 1.3.5.7階
炭酸水を追加する自販機: SIC-1 3階、SIC-2 2.4.6階
7月より順次入れ替えて頂きますので、よろしく願い致します。

編集後記

SICは、1999年の設立から今年で15周年を迎えます。SIC-1と共に育っている梅の木から、今年は、少し梅が採れました。そこで、梅ジュースを作る事にしました。梅を凍らせて、氷砂糖と35度位ある古酒を少々入れて、梅がしわしわになると出来上がりです。水や炭酸水で割ると、暑い夏にとってもいいですよ。

荻島